

	方剂名	効能	生薬組成
	書籍	主治および証	病機 方意
癰瘍剂 外瘍剂 (陽証) 12			
	たくりとうのうきん 托裏透膿散	扶正祛邪・托裏透膿	人參・白朮・穿山甲・白芷各 3g・升麻・甘草各 2g・当帰 6g・生黄耆 9g・ 皂角刺 4.5g・青皮 2g 水煎し服用する。
	医宗金鑑	主治は、癰疽の気血虧損で、紫色、陥凹、膿汁が少ない、根脚が散大などを呈するもの。 益気托毒の生黄耆・人參・白朮と活血補血の当帰、透膿の穿山甲・白芷・皂角刺、昇陷解毒の升麻、理気の 青皮、調和調薬の甘草からなり、益気昇陷と托裏透膿の配合になっている。	